

やさしく かしく 元気よく



# 松原小だより



松小 HP  
毎日更新中!

〒365-0043 鴻巣市原馬室2425番地

TEL:048-542-8450 <https://matubara-e-konosu.edumap.jp/>

児童数 403名(9月29日現在)

10月号

## 一冊の本と出会う秋

校長 寺島 麗王馬



残暑もようやくおさまり、秋の気配を感じる季節となりました。

「～の秋」と言えば、「芸術」「読書」「スポーツ」「食欲」「睡眠」がベスト5とされますが、今回は子どもの『読書』についてお話ししてみたいと思います。ご承知の通り、小学生の読書量は減少の一途

を辿っており、ある調査では30年前の3分の1程度に激減しているとされています。様々なデジタルメディアやSNSの普及もあり、時代の流れであることは百も承知ですが、子どもにとって読書がおそらく今より魅力的であった時代を生きていた私にとっては割り切れない思いがあるのも事実です。

ただ「本の世界は楽しいよ」「新しい知識が得られるよ」「言葉や文章の書き方を覚えられるよ」と伝えても、子ども達への動機づけにはならないのでしょうか。実際、読書には語彙や表現を学んだり、疑似体験ができたりする素晴らしさがあり、描かれた情景を想像しながら読み進めていくことは、実際に体験することと同じくらい印象に残りやすいと言われています。本好きの私としても「うんうん、その通り」と思うのですが、子どものアンテナは「楽しいこと」に敏感なので、一見して活字だらけの本に、「楽しさ」を感じられない気持ちもよくわかります。

そこで、松原小では、図書主任や学校図書館支援員、図書ボランティアさんを中心に、一人でも多くの子どもたちに、「読書のきっかけ」をプレゼントしたいと思っています。現在行っている絵本の読み聞かせに加え、読書ビンゴ、読書がんばりカードなどの様々な活動を行っています。一方で、私たち大人が読書に夢中になる姿も、そのきっかけになり得ると思っています。私は一日の仕事を終えて帰宅すると、ついスマホで YouTube となる日も多いのですが、読みかけの本があるとそちらが気になり、葉が挟まれた単行本に手が伸びます。以前に読んだ辻村深月の『かがみの孤城』ではラストで涙が止まりませんでしたし、宮部みゆきの『ソロモンの偽証』では初めて心臓がギュツとなる体験をしました。

受動的で刹那的な刺激にあふれる時代だからこそ、子ども達には、自分の心で感じて、想像して、余韻を味わう読書の楽しさを知ってほしいと願っています。秋の夜長、私もスマホを置いて、素敵な本とゆっくり向き合う、そんな時間を大切にしたいと思います。

# 学校からのお知らせ

## 9/1（金） 県内一斉防災訓練（シェイクアウト埼玉）

9月1日（金）、県内一斉防災訓練（シェイクアウト埼玉）に参加しました。シェイクアウト訓練は、その場で①まず低く②頭を守り③動かない という安全確保行動を、いざというときに素早くできるようにするための訓練です。

児童は、放送に従って、すばやく身を守る行動をとることができました。その後、避難経路を通じて校庭へ避難し、安全確認を行いました。いざというときに、「自分の命を自分で守る行動」をとれるように、今後も防災訓練をはじめとした安全教育を実施してまいります。



## 9/14（木） 立哨ボランティア（安全ボランティア）会議

9月14日（木）に、本校の登下校の安全を日々見守っていただいているボランティアの代表の方々、PTA 運営部代表にお集まりいただき、通学路の安全、児童の登下校の仕方についてや、「松原小学校入口」交差点の手押し信号移設に伴う児童の安全確保の方策について、貴重なご意見をいただきました。今後も児童の安心安全な登下校のため、学校・家庭・地域が一体となって取り組んでいければと思います。



## 感染症に伴う出席停止の日数について

以前よりご案内の通り、新型コロナウイルス感染症に伴う出席停止の日数は、「発症後5日を経過し、かつ軽快後1日を経過するまで」となりますので、発症して4日目に症状がない状態であれば、6日目から登校できます。なお、家族が陽性であっても、本人に発熱やかぜ症状がなければ登校は可能です。インフルエンザにつきましては、発症して3日目に症状がない状態であれば、6日目から登校できます。よろしく願いいたします。